

Evaluation of the fatty liver index as a predictor for the development of diabetes among insurance beneficiaries with prediabetes

西, 巧

<https://hdl.handle.net/2324/1654734>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（医学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（2）

氏 名：西 巧

論 文 名：Evaluation of the fatty liver index as a predictor for the development of diabetes among insurance beneficiaries with prediabetes

(前糖尿病段階の健康保険加入者における Fatty Liver Index の糖尿病進展リスク予測因子としての評価)

区 分：甲

論 文 内 容 の 要 旨

非アルコール性脂肪肝 (NAFLD) は先進国で最も多い肝疾患であり、飲酒習慣のない前糖尿病段階の患者において肝機能について管理されることが望まれる。しかしながら、NAFLD の糖尿病への進展のリスク要因として評価した研究はあまり多くはない。

そこで、特定健康診査情報に含まれる情報から脂肪肝の代理指標である Fatty Liver Index を算出し、前糖尿病段階の被保険者における糖尿病への進展リスクの指標としての有用性を評価した。

福岡県農協健康保険組合と静岡県農業団体健康保険組合から 2010 年 2 月から 2013 年 12 月までのレセプトデータと 2008 年度から 2013 年度までの特定健康診査情報を受領した。データクリーニングを行い、特定健康診査情報とレセプトデータを突合可能なデータベースを構築した。

飲酒習慣がなく、HbA1c が 5.7-6.4 (NGSP 値) であって糖尿病の治療を受けていない前糖尿病段階の加入者 967 名を対象とし、3 年間追跡した。

3 年間の追跡期間で 89 名が糖尿病域に進展し、男女ともに NAFLD が強く疑われる群で有意に糖尿病発症リスクが高かった。Fatty Liver Index は特に糖尿病発症リスクが高い個人を同定するのに有用である可能性が示唆された。